

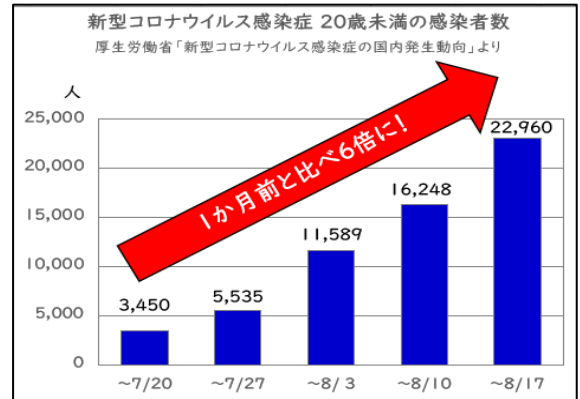
桜谷小学校 感染症予防ガイドライン R3.8.26 改訂版

(R3.8.26 発行の「保健便り」とあわせてお読みください)

新型コロナウイルス感染症の急激な拡大が続いています。県の感染警戒レベルが最上位の特別警戒に、学校の行動基準も「レベル 2」に引き上げられました(9月12日まで)。さらには「デルタ株」と呼ばれる変異ウイルスによって子どもの感染が増えていて、非常に心配しているところです。

感染症対策にはご家庭の協力が欠かせません。家庭と学校でともに対策の徹底をはかりたいと思います。どうぞ、ご理解・ご協力をよろしくお願いします。

「学校運営に関するガイドライン」(R2.12.10 県教委)
「衛生管理マニュアル」(R3.4.28 文科省)参照



これまで続けてきた感染症対策を今まで以上にしていねいに!

学校では

(1) 体調管理の徹底

① 毎朝、昇降口での健康状態の把握、手指消毒とマスク着用の呼びかけ

② 健康観察票(水色の用紙)によるいねいな健康状態の把握

※2学期からは健康観察票に「家族の体調」欄をつくります。県の「学校運営に関するガイドライン」では、地域の感染レベルが2,3のときには、家族に発熱など風邪症状がみられる場合も出席停止(登校しない)こととなっています。

毎朝、ご家族にも、発熱がないか、風邪の症状がみられないかなどの健康状態の把握をお願いします。家族の体調など、学校で把握できない欄が記入漏れの際は電話で確認をさせていただきます。

※お子さんや同居のご家族が検査を受けられたときや感染がわかったときや学校までご連絡ください。

③ 昼の検温

④ 体育の時間をはじめとする、学習中や給食時間などの健康観察

(2) 基本的な感染症対策の実施

① 手洗い



・登校後すぐ、外から教室に入るとき、給食の前後、トイレの後など、こまめに手を洗うように声をかけます。

・手を拭くハンカチやタオルは個人持ち(人に借りない)。

※1日2枚は持たせてください。

・放課後、教職員が、児童机やトイレ、手でよく触れるところなどの消毒を行います。

② マスク

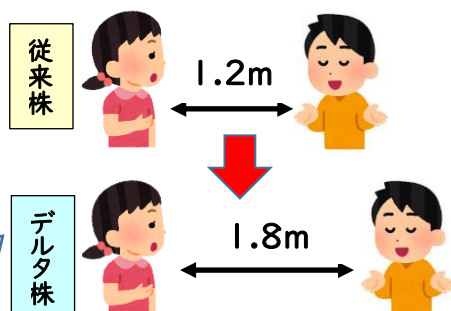
すきまなく
つけよう



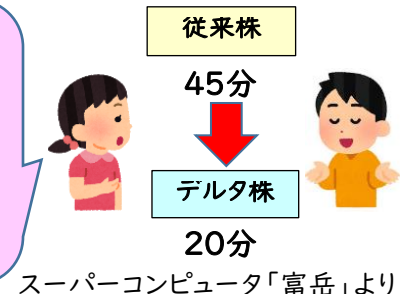
・給食当番はマスクとフェイスシールド
・給食時は前を向いて「黙食」を
・食べ終わったらすぐマスク
・運動し終わったらすぐマスク(すぐにつけられないときは人と距離を取る)

③ 三密防止

デルタ株はこれまでのウイルスよりも距離が必要(マスクなし)



デルタ株はこれまでのウイルスと比べて半分の会話時間で同じリスク(マスクなし)



④教室などの換気(右図参照)

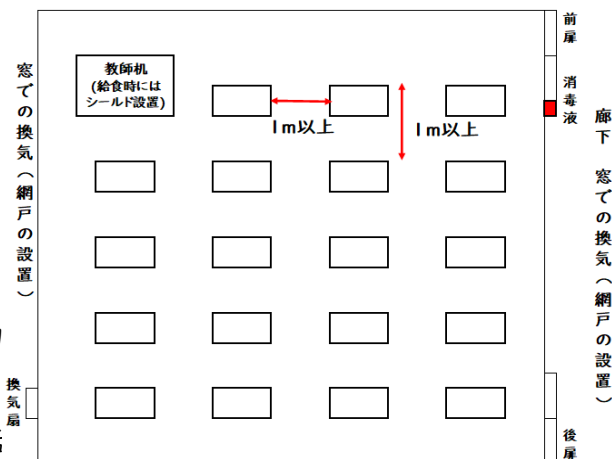
⑤学習での配慮

「感染症対策を講じてもお感染のリスクが高い学習活動」とされている以下の学習活動は「レベル2」の期間は停止します。

- ★近距離や向かい合った体勢での一斉に大きな声で話す活動
- ★音楽の近距離での歌唱やリコーダー、鍵盤ハーモニカの演奏
- ★家庭科の調理実習
- ★体育の密集する運動、近距離で組み合ったり接触したりする運動

⑥密接場面の回避

・特に感染リスクの高まる、マスクをはずす場面やバスの中での会話を控える指導をします。



- ・子どもが自分で考えて予防できるよう、学年に応じて感染が起こりやすい環境や感染防止の方法について指導します。
- ・委員会活動などの子どもの力も借りながら、子ども同士で声を掛け合い感染防止の行動が取れるように働きかけていきます。

(3) 熱中症の心配があるときの対応

①体育の授業や激しい運動

- ・熱中症のリスクが高いときや息苦しいときはマスクをはずす。希望する児童はつけてもよい。
- ・集合・整列は距離を取るよう指導する。
- ・バトンやグローブなど、用具を共用する場合は使用の前後に手指消毒を徹底する。
- ・授業の途中での水分補給や、屋外での帽子の着用を呼びかける。

※運動会の練習も始まります。多めにお茶を持たせてください。

②徒歩での登下校

- ・登下校時に保冷剤入りタオルなどを使用してもよい(帰りも保冷剤が必要な場合は、学校で保冷剤を冷やします)。
- ・マスクを外したら、歩くときも間隔を十分取る(1m以上)。近距離での会話、向き合っている会話をしない。
- ・日傘を使用してもよい(雨傘でも可)。

ご家庭では

(1) 登校前の体調チェック

- ・ご家族にも発熱がないかなどの健康状態の把握をお願いします(必ず保護者が記入を)。家族の体調など、学校で把握できない欄が記入漏れの際は電話で確認をさせていただきます。

(2) 毎日の持ち物

- ・健康観察表(水色の紙)・清潔なハンカチ・タオル
- ・ティッシュ・マスク・予備のマスク
- ・マスクをはずしたときに入れる清潔なビニール袋や布袋
- ・三角巾(給食用)・水とう

1つでも当てはまる場合は欠席を

※「レベル2」のときには、家族に次の症状がある場合も登校を控えてください。

- ☐ 平熱を超える発熱
- ☐ せきやのどの痛みなどの風邪の症状
- ☐ だるさや息苦しさ ☐ 臭覚や味覚の異常
- ☐ 体が重く感じる、疲れやすいなど



感染症対策には手洗いが大変有効だと言われています。
ハンカチは1日2枚は持たせてください

(3) 規則正しい生活を

早ね・早おき・朝ごはん。十分な睡眠時間とウイルスに負けない体力づくりを。

(4) 学校での対策にご協力を

- ・学校での手洗い、マスク着用、給食時の黙食など、家でもお子さんに声かけをお願いします
- ・地域で感染経路の不明な感染者が今以上に増えてきたら、不要不急の外出や家庭間の行き来を控えることなど、学校を通じた人間関係の中で感染が広がらないよう協力ください

「けんこう週間」の取組を大事に

感染症教育

○感染に対する不安や恐怖心は誰にでもあります。しかしその不安が間違った形で現れてしまうことが心配されます。感染者や濃厚接触者である子どもやご家族、医療従事者が、差別・偏見・いじめなどの対象にならないよう、人権教育を行います。

「安心して過ごせる」「安心して休める」「安心して帰れる」学校になるよう、教職員も力を尽くします。

